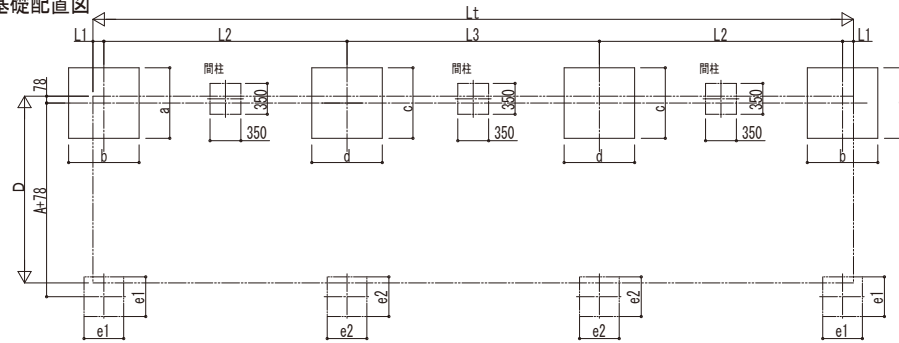
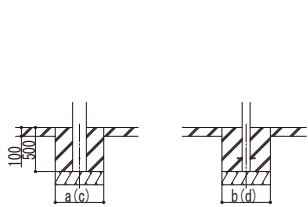


■基礎配置図

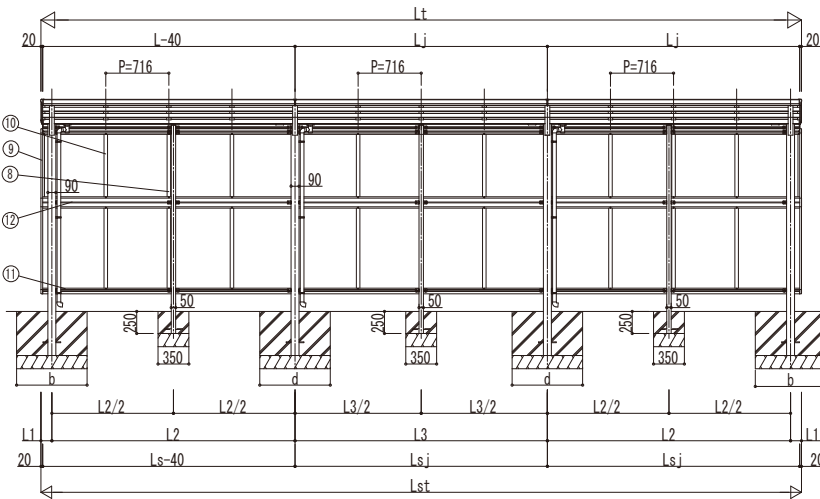
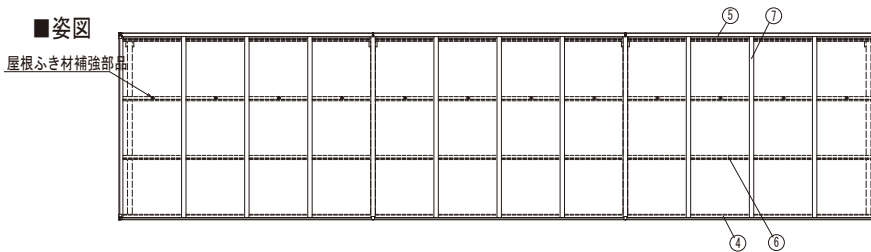


■姿図



土間コンクリート考慮基礎の場合

独立基礎の場合



■基礎寸法表

間口呼称	奥行呼称	独立基礎							
		地耐力 (kN/m <sup>2</sup> )							
		30		50		100			
a・b	c・d	a・b	c・d	a・b	c・d	e	f		
21	22・22・22	600	900	500	700	500	600	300	400
	29・29・29	700	1050	550	850	500	650	400	400

間口呼称	奥行呼称	土間コンクリート考慮基礎							
		地耐力 (kN/m <sup>2</sup> )							
		30		50		100			
a・b	c・d	a・b	c・d	a・b	c・d	e	f		
21	22・22・22	500	500	500	500	500	500	300	250
	29・29・29								

■商品寸法表

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	D	D1	Lt	L	L1	L2	L3	Lst	Ls	Lsj	H	H1	H2	H3
21	22・22・22 29・29・29	20	2118	2040	6484	2188	124	2040	2148	6484	2188	2148	2000	2123	2203	2406
			8632	2904	127	2760	2864	8632	2904	2864						

・H=2500の場合、H, H1, H2, H3に500足した寸法にしてください。  
 ・n連結する場合、Lt=2×L1+2×L2+L3×(n-2)の寸法になります。

■サイドパネル高さ寸法表

サイドパネル高さ	高さ呼称	Hs	H4
08	20	836	1237
10		1036	1037
17		1673	400
19		1873	200

■サポート受け金具埋め込み位置

間口呼称	高さ呼称	A
21	20	2119
	25	2171

・H=2500の場合、H4に500足した寸法にしてください。

■主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
③縦枠	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
④前枠	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑤後枠	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑥母屋	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑦垂木	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑧間柱	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑨サイドパネル側枠	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑩サイドパネルたて枠	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑪サイドパネル上下枠	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑫サイドパネル中枠	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑬サポート大	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜
⑭サポート小	アルミニウム合金 押出形	陽極酸化塗装複合被膜

H: 高さ (G.L~梁下端)  
 Hs: サイドパネル高さ  
 Lt: 奥行 (単体+連結部)  
 L: 奥行 (単体)  
 Lj: 奥行 (連結部)  
 Lst: サイドパネル長さ (単体+連結部)  
 Ls: サイドパネル長さ (単体)  
 Lsj: サイドパネル長さ (連結部)  
 D: 間口  
 D1: 柱芯~屋根端部  
 H1: G.L~屋根下端  
 H2: G.L~梁下  
 H3: G.L~屋根上端  
 H4: G.L~サイドパネル下端  
 L1: 柱芯~屋根端部  
 L2, L3: 柱芯々  
 P: 垂木ピッチ  
 A: 柱端部~サポート受け芯  
 a, c: 基礎 (間口方向)  
 b, d: 基礎 (奥行方向)  
 e1, 2: 基礎 (サポート間口・奥行)  
 f1, 2: 基礎 (サポート深さ)

※本図はエフォルテ 900タイプ 29・29・29-21を示す

変更記号	設計管理	工事名
		工 事
	図面内容	サイクルポート エフォルテ 900タイプ
		多連結セット サイドパネル 納まり図

照 査	担 当	作 図	尺 度	御承認印

図 番	通し図番